

令和6年度第9回医学系研究倫理審査委員会議事要旨

I 日 時 令和7年2月17日（月） 15:00～15:24

II 場 所 Web 開催

III 出席者 稲谷委員長、青木委員、辻川委員、寺田委員、井川委員、
宇隨委員、波崎委員、岩佐委員、後藤委員、諏訪委員、
喜多山委員（松岡C研究推進課長）、鈴木委員（医療サービス課長）、
木元委員（福井県立大学）、高嶋委員

欠席者 山田委員、森岡委員

IV 議 題

1 前回議事要旨の確認

1月20日に開催した令和6年度第8回倫理審査委員会の議事要旨（案）が承認された。

2 審 議 事 項

（1）帯電微粒子水による室内環境のスギ花粉症症状を評価する臨床研究

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 意元先生から、資料1に基づき説明があり、審査の結果承認された。

（2）令和6年度継続審査について（実施状況報告書）

事務局から、資料2に基づき、前回から2月5日までに6件の実施状況報告書の提出があり、審議の結果、6件の研究継続を承認した。

3 報 告 事 項

（1）迅速審査結果について

事務局から、資料3に基づき、令和7年1月6日～令和7年2月5日に実施された迅速審査33件（うち1件が症例報告）が承認された旨の報告があった。

（2）終了（中止）報告書について

事務局から、資料4に基づき、終了報告書9件、中止1件の提出があったことについて報告があった。

4 そ の 他

- ・研究内容を特定しない包括的な研究計画書のあり方について

稲谷委員長から、前回の倫理審査委員会にて委員から意見を伺った包括的な研究計画書のあり方について、他大学の運用状況の調査結果、内分泌・代謝内科教授から

の聞き取り結果及び医学系部門長への相談結果について報告があり、これを踏まえると研究内容を特定しない包括的な研究として申請・審査することは難しいと判断せざるを得ないが、カルテ情報等を用いた単施設の後向き観察研究については、簡略化した雛形を作成し、これによる審査を実施することで迅速化を図りたいとの提案があった。なお、雛型については、今後、委員長及び事務局で精査することとした。

次回開催予定日　：令和7年3月17日（月） 15：00～16：00